

4月

1月は、卯の花が咲くので卯の花月というところをちぢめて「卯月（うづき）」と呼んでいます。1年を通じて気温の上昇がいちばん大きく、裏日本と表日本の気候の差も少なくなり、全般的に「花盛り」の日が多くなります。

■エイプリルフール

4月1日、この日は1年に1度だけ、大っぴらにウソが使える日人をついでおもしろがる日とされて、いたずら好きの人に待たれています。ふだんあまりユーモアのたりない職場や家庭に、あかるい笑いのプレゼントはいかがでしょう。ウソは、かつがれた人もたのしく笑ってすませるものにしたものです。

■新学期

小学校から大学まで、新学期というのはこの4月です。親も子ども胸をふくらませています。この日のよろこびと感激は一生わすれられないひとときです。小学校ですと、お母さんがたには思い出す場面がたくさんあります。いまご自分のお子さんを学校の門まで送り届けて……「あたしもこうやって母に連れられてきたんだ」と。あのときの母の手の温かさ、担任の先生のきびきびした動作やいま考えてみればつまらないことでケンカした友だちの顔など……

季節のしおり

衣

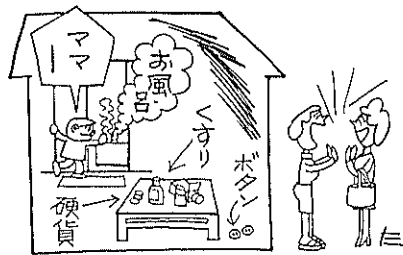
サクラの花が散りはじめたら、もう冬物の衣料はいらなくなりません。厚手のオーバーやスーツはクリーニング屋に頼み、毛糸のセーターやメリヤスのシャツなど自宅で洗えるものは自宅で洗って、よく乾燥させてから必ず防虫剤を入れてしまいます。しまうとき衣料箱には入れた品物の品名を書いたカードを貼っておくこともお忘れなく。そのときは承知していても、これから半年以上もしまっておくものですから、さてどの箱だったか、全部あけてみなければわからないということもあります。

お子さんも戸外で遊ぶことが多くなって、遠慮なく衣服をよこしまります。魚類では、たい、ぶり、さば、あじ、さば、ひらめなど、魚

食

四月は食料がいちばん豊富に出回る

月だといわれます。まず野菜では大根、糸ねぎ、たまねぎ、うど、さやえんどう、みつば、たけのこ、ふきなどです。長ねぎはもうシンガがたくておいしさはなくなりませんが、代って出てきた糸ねぎは長ねぎとはちがって風味があります。魚類では、たい、ぶり、さば、あじ、さば、ひらめなど、魚



ちょっとした不注意
それがとりかえしのつかない大事を——。

した。入れ替って出てきたのが夏みかんです。ことしもカンキツ類が豊作でありますようにと消費者は願っています。

小豆一合 三十円
ほうれん草一束 十円
竹の子一本 四十円

たとえば、
昭和二十二年四月十四日には、
人参十本 二十円
玉葱十箇 十五円
鶏卵一箇 九円
白米一升 九十円
昭和二十四年四月九日

住

春の大さうじは、二十二日の「清掃デー」を中心に、してはどうでしょう。ネズミやゴキブリに悩まされているお宅では、とくに家具を動かしたり、畳をあげる日の十日ぐらいい前から、殺そ剤やゴキブリ退治の薬剤をたんねんにまいておくようにしましょう。寒いときには、みんなから愛された暖房器具も、もうこのごろは少々じやまになってきました。また二厄介になるまで、ていねいに手入れをしてから大きなビニール袋をかぶせてしまっておきましょう。